

PDCAチェックシート

実施年度	令和 6 年度			
事務事業名	ローカルスタートアップ支援事業		担当課名	戦略情報課
【Plan】計画		【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善
■目的 地域資源等を活用し地域課題の解決に資する小規模創業を支援することで、東かがわ市の経済活性化を図ることを目的とする。特に、既存支援機関の関与が少ない領域を支援することで、創業しやすい環境を整備する。 ■成果指標(アウトカム・KPI) ※ 【目標値】 ○ローカルスタートアップ型地域おこし協力隊R7内定者数 3人 (R7末時点) 【達成値(R6実績値)】 ○ローカルスタートアップ型地域おこし協力隊R7内定者数 3人		■具体的取組 地域おこし協力隊の制度を活用した起業家誘致プロジェクトとして、ローカルスタートアップ型地域おこし協力隊3人の募集を行った。 また、ミスマッチのない採用につなげるため「おためし地域おこし協力隊」を実施し、事前に本市を知る機会を創出した。 ■インプット(投入金額等) 事業費等 ○委託料 4,000千円 ■アウトプット(数量等) 実施回数等 ①おためし地域おこし協力隊の実施 ・実施回数：2回 ・参加人数：延べ13人 ②隊員募集オンライン説明会 ・実施回数：3回 ・参加人数：延べ22人 ③隊員の募集 ・応募人数：6人	■成果指標の具体的な検証結果 (インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載) 公募型プロポーザル方式により選定した業者に業務委託し、事業を進めた。 本市として初めてとなる「おためし地域おこし協力隊」を2回実施したところ、延べ13人の参加があり、うち2人が隊員に応募した。 また、「おためし地域おこし協力隊」を含め隊員募集を委託したのも初めてだったが、募集3人に対して、6人の応募があった。 創業に特化した募集ではあったが、創業支援に長けた事業者に委託したことによって、創業意識の高い方に本市をアプローチでき、本市における近年の隊員募集への申し込みが減っている状況で応募倍率2倍であり、創業意識の高い3人の採用内定を行うことができた。	■検証結果を受けての具体的な対応 市外からの創業人材の確保に向けた環境整備を地域おこし協力隊の制度を活用したことで確立できた。 今後は、市内在住者への環境整備や隊員を含めた市内での創業準備の支援体制の構築を目指す。 ■評価 現状維持

※KPI … 重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。